

平成29年12月定例教育委員会会議録

1. 開催日時 平成29年12月26日(火) 15時00分～16時35分
2. 開催場所 日野町役場202会議室
3. 出席委員 今宿綾子教育長、西村吉弘教育長職務代理者
山田めぐみ委員、谷 信代委員
4. 出席事務局員
教育次長 : 高橋 正一
学校教育課 : 参事 野瀬 薫 参事 正木 博之
生涯学習課 : 課長 日永 伊久男
図書館 : 館長 高浪 郁子
子ども支援課 : 課長 宇田 達夫

今宿教育長	<p>ただいまから、日野町教育委員会定例会議を開会します。</p> <p>22日には、幼稚園、小学校が2学期の終業式を無事に迎えさせていただきました。</p> <p>おかげさまで大きな怪我や事故もなく、学期末を迎えられることは皆様方のご支援のおかげとありがたく思っております。</p> <p>それでは、本日の定例会議を議事日程に基づき進行します。</p> <p>日程3の前回委員会の議事録の報告については、お手元に配布の議事録のとおりであり、委員各位においてご覧いただき、異なるところがあれば事務局までご連絡をお願いします。</p> <p>次に日程4の経過報告に移ります。</p> <p>まず、私の方から主な経過を報告させていただきます。</p> <p>12月議会の報告につきましては、後ほど高橋次長から行政報告で詳しく報告をさせていただきますが、主な質疑や一般質問について報告します。わたむきホール虹のステージ緞帳の修理についての考え方、南比都佐幼稚園で、大字深山口の土地を駐車場として使わせていただいているのですが、その舗装等について、中学生・高校生の自転車通学の指導について、中学生のクラブ活動における備品等の整備・充実について、それに関連して、公共施設を使用した時の使用料の配慮について、公民館のコミュニティセンター化についてなどがございました。</p> <p>特に児童・生徒の安全指導につきましては、これからも継続してしっかりと取り組んでいくこと、クラブの備品や使用料につきましては、全体枠の中で優先順位、必要度の高いところから、相談しながら進めていくと答えさせていただきました。</p> <p>また、コミュニティセンター化につきましては、公民館活動・まちづくりの考え方を整理し、ご指摘いただいている意見ともあわせて、目指す方向が確認できたかと思っております。現在の状況などもお話しさせていただき、必要と思えることを積極的に取り組みたいと考えているところです。</p> <p>前回の定例会以降の主な事業・行事でございしますが、まず2日の土曜日、青少年意見発表大会がございました。12名の児童・生徒、連合青年会の方がステージに立たれ、年々しっかりと取り組み発表ができていくというふうに感じています。約300人のご参加をいただき、会場がいっぱいでございましたので、もっと多くの子どもたちに、特に同年代の子どもたち</p>
-------	---

	<p>に、友だちの意見を聞かせてやりたいという思いがいたしました。</p> <p>3日には、連合青年会主催の町民駅伝大会がございました。大変好天に恵まれ、53チームが参加していただきました。沿道にはたくさんの方の声援があり、まさに町民の皆さんにご支援いただいている町民駅伝であると感じました。連合青年会が今年3名から6名に増えたというニュースもあり、元気が出る話題だと思っております。</p> <p>5日に、滋賀銀行経友会から小学校の図書購入にとご寄付をいただきました。</p> <p>10日の日曜日には、わたむき合唱祭がございました。ここでは10の団体の発表がございまして、子どもの出演としましては、日野中学校音楽部、日野高等学校音楽部、日野少年少女合唱団が出演してくれました。素晴らしい歌声と態度に大変感動いたしました。まさに合唱のまちとして、団体同士の横のつながり、そしてまた先輩後輩という縦のつながりを感じさせていただいた合唱祭でございました。</p> <p>18日には、日野中学校からハボタンの寄せ植えが贈呈され、役場の玄関を美しく飾ってくれています。中学校生徒会の福祉部と環境部が贈呈式に参加してくれました。町内の50か所以上の公共施設にも贈呈され、嬉しい話題だと思っております。</p> <p>21日には、日野町の幼児教育研究会冬期大会が日野公民館で開催されました。これは町内の幼稚園・保育園・子ども園に勤務する職員で組織される研究会で、今年度、子ども支援課が設置され、幼児教育の指導主事が配属されたことにより、幼児教育についてしっかり取り組んでいこうと、新たに立ち上がった研究会でございまして、園内研究会や公開保育等を重ねて、それぞれの園の特色を活かした幼児教育を進めていただいています。同年齢の保育、また異年齢での縦割り保育、他園との交流、幼少の連携についてなど、様々な観点で熱心に取り組んでいただいております。教諭の資質向上や指導力向上につながるものと期待しているところでございます。</p> <p>続きまして、行政報告としまして町議会12月定例会について教育次長から報告させていただきます。</p>
高橋次長	(行政報告)
今宿教育長	<p>次長から、行政報告としまして12月議会における質問と答弁について報告をいたしました。ご質問等ございましたらお出しいただきたいと思っております。</p>
西村委員	<p>ただいまの議会報告の中で、公民館の機能と位置づけに関して、堀江議員から「コミュニティーセンター」への移行という具体的な提案を込めて質問があったということでございますが、これに関する答弁はここに書いていただいたとおりでございますけれども、これは、読んだだけでよくわかりません。堀江議員のおっしゃっている方向と教育長・教育委員会としての答弁というのは、どこがどう異なるのか。堀江議員がおっしゃっているように、住民の要求として地域防災とか介護とか子育てとか、そういう地域の課題があって、現にさまざまな活動が進められています。それらは、従来の伝統的な社会教育の範疇を超えるものであることは事実だと思えます。公民館の役割なり何なりということについては、2年ほど前に行われた第5次総合計画の中間時点での総合評価の検討の会議においても、公民</p>

<p>今宿教育長</p>	<p>館の問題というのは結構議論になったということを私は聞かせてもらっているのですが、その辺とのかかわりで、堀江議員の質問の趣旨と、答弁いただいていることと方向性が、どういう関係になっているのかということをお教えいただきたいと思います。</p> <p>これまで日野町が7館で公民館活動をしていることが、既にコミュニティセンターのよさを生かした先進的な取組みであるとも言えるのではないかと考えます。</p> <p>日野町の公民館が取り組んできたことについてや、活動そのものがコミュニティセンターとも近寄っているのではないかと、答えさせていただきました。</p>
<p>日永課長</p>	<p>最初のご質問に対しての教育長答弁はここに書かれているとおりで、堀江議員さんのご提案と言いますか、公民館ではなくコミュニティセンター機能を持たせたらどうかというご提案に対しては、これまでの日野町の公民館の歴史とか現状を含めまして、コミュニティセンターに必ずしも変更する必要はないというような答弁をさせていただきました。</p> <p>再質問の中で堀江議員さんは、公民館は社会教育法に基づく施設であって、社会教育に限定した活動しかできないのではないかと、ここに書かれているような防災・福祉・子育てとか、そういう幅広い現代的な課題に対応しきれないのではないかとというようなご指摘です。社会教育法に基づく公民館につきましては、もともと社会教育というのがずっと根底にあったわけですけれども、そのあと生涯学習という考え方が出まして、公民館でも生涯学習を推進していこうというような全国的な流れになってきました。その中でいくつかの課題があって、その課題の1つに、ここにあげておられるような、地域で抱えておられる課題についてもいろいろなことを学び、解決していくというのも広い意味での生涯学習であるというふうに国の審議会等の答申でも出ております。そういうことから、公民館でも、地域における住民の方々の自主的な活動である防災・福祉・子育て等についても、十分に、公民館として対応できるという答弁をさせていただきました。</p> <p>堀江議員さんが言われているのは、今までの公民館というと、いろいろなサークルが活動されたり、講演会で学習されるだけでなく、これから地域を支えるためにコミュニティビジネスにも携わっていくべきではないかということだと思うのですが、公民館は社会教育法に基づく施設ですので、営利目的はできませんので、公民館そのものが主体的にコミュニティビジネスみたいなものはできないのですけれども、公民館に集まられる方々が有志でとか、NPO法人とかの団体をつくられて、コミュニティビジネスのようなものをつくっていかれることについては問題ないということをお答えさせていただきました。</p>
<p>西村委員</p>	<p>日永課長からお話いただき、その辺のところはよくわかりました。</p> <p>年が変わって1月20日に県の教育委員会が主催して、「G-NETしが」で「生涯学習・地域づくり実践フォーラム」が開かれると聞いておまして、「学びの成果を生かした地域づくり」ということで浅野秀重先生が生涯学習と地域との関わりということについてお話しされるということですので、私はこれを聞きに行こうかなと思っております。私は公民館のことについてはよくわからないところがありますので、勉強させていただこうと</p>

	<p>思っております。</p> <p>ただいまお答えいただいた内容については、よくわかりました。</p>
今宿教育長	<p>ありがとうございます。また参考となるお話がありましたら、ぜひまたお聞かせください。</p>
今宿教育長	<p>次に、各課からの報告を学校教育課から順次させていただきます。</p>
野瀬参事 宇田課長 日永課長 高浪館長	<p>(各課から報告)</p>
今宿教育長	<p>ただいまの経過報告について、ご質問などございませんか。</p> <p>ご質問等が無いようですので、次に、日程5の議事に入ります。</p> <p>それでは、「議第1号 日野町奨学金条例施行規則の一部を改正する規則の制定について」を議題とします。事務局から提案説明をさせていただきます。</p>
高橋次長	<p>(提案説明)</p>
今宿教育長	<p>ただいま提案説明をいたしました。奨学金制度をより多くの方に利用していただくために、貸与の基準の見直し、願書の様式について改正をするということで提案させていただきました。ご質問やご意見がございましたら、お願いをいたします。</p>
西村委員	<p>念のためということになるわけですが、別紙様式第1号、ここは、以前にどうか、既に借りておられる、あるいは返済中の方が、改めてもう1回借りられるという場合に連帯保証人を書きなさいという意味なんですか。「以前に日野町の奨学生であった場合は記入してください」と書いているのは、右側を見ていると、返済済とか猶予中とかありますが、これは高校の時に借りておられたらという意味ですか。</p>
高橋次長	<p>高校の時に借りていた方が大学でも借りるというような場合に記入いただく欄です。</p>
西村委員	<p>先ほどの趣旨からいきますと、願書の段階では連帯保証人の記入は要らないという基本をお持ちだったら、この場合も、あとで貸与する時にきちんと連帯保証人の署名をもらえればいいということにはならないのかしら。ふと思いましたものですから質問ただけで。</p>
正木参事	<p>前回の連帯保証人のお名前だけをいただくということなので、これはご署名をいただく欄ではありません。その時の保証人さんはどなたでしたかという欄ということでご理解いただけますでしょうか。</p>
西村委員	<p>今ご説明いただいた、そういうふうに理解させていただきます。</p>
今宿教育長	<p>ほかに。よろしいでしょうか。</p>

	<p>他に質問やご意見も無いようですので、承認することとしてよろしいか。</p> <p>⇒（異議なし）</p>
今宿教育長	<p>それでは、「議第1号 日野町奨学金条例施行規則の一部を改正する規則の制定について」を承認することとします。</p>
今宿教育長	<p>つづきまして、「報第1号 平成30年度使用一般図書（附則第9条図書）の選定の変更について」を議題とします。事務局から説明をさせていただきます。</p>
野瀬参事	<p>（説明）</p>
今宿教育長	<p>以上説明させていただきましたが、先日、供給不能ということの連絡がありまして、急遽ですが、関係者で協議をしていただきまして、改めてただいま説明させていただきました図書を採択するということを報告させていただいた次第であります。</p> <p>説明に対しましてご質問・ご意見がございましたら、よろしくお願ひします。</p>
山田委員	<p>このブック1の代わりにブック2を使われるということなんですか。</p>
野瀬参事	<p>いえ、違います。PHP出版の「シーン別英語絵辞典」を中学2年で使うように決められておりましたが、絶版となりましたので、急遽違うものを選定しなさいという指示が参りました。夏の時に検討いただいておりますブック1の後編となりますブック2が、発達段階にも応じているだろうと、そしてまたブック1を学んだ上で、ブック2ですと、系統性もありますので適切であろうというご判断をいただきまして、今回ブック2を選定いただきたいということになります。</p>
今宿教育長	<p>中1でブック1、中2については違う本だったのをこれに変えましたということです。</p>
山田委員	<p>わかりました。</p>
今宿教育長	<p>本来ですと、選定委員会、調査部会を開くわけですが、日もないという中で、特に選定に関わってくださっていた先生方に急遽集まっていたいで、判断いただいて、採択させていただきたいということです。</p> <p>特別支援学級の図書につきましては、本当に間際になって、絶版や供給不能ということがよくありますので、そういうことがないように、何度も出版社などに問い合わせをしてもらったうえで採択をしています。</p>
西村委員	<p>ただいまのご説明に対し、特に異議ございません。</p>
今宿教育長	<p>異議なしということで、認めていただいたということで、よろしくお願ひいたします。</p>
谷委員	<p>現在の日野中学校の特別支援学級の生徒が使っている教科書が入れ替わ</p>

	<p>るということですか？</p>
野瀬参事	<p>これは一般図書と言いまして、一般に市販されている絵本の中から選ぶ特別支援の教科書となります。日野町におきましては、特別支援学級においては、通常の教科書を選定していただいておりますので、日野町の中学校の子どもたちはすべて通常の教科書を使っています。その通常の教科書が適切でない判断されたお子さま、学校・保護者が、この本を選んでいいよというものになっています。</p> <p>ですから、近江八幡の中学校のうちでも3中学校、東近江におきましても3中学校がこれらの本を選択しているということになります。</p>
今宿教育長	<p>教科書は無償で、学年ごとの決められた各教科の教科書があります。特別支援学級に在籍の子どもさんについては、その教科書を使ってもいいし、ほかにも、その子どもさんの発達に応じてそれ以外の図書を使ってもよいという、学校教育法付則第9条という法の中で決まっています。</p> <p>採択されたのがこの本になるのですが、この本を使うのか、通常の学級の子どもさんが使っておられる教科書を使うのかは、どちらか1つです。日野町では、通常の学級の子たちと同じ教科書を使っています。</p>
谷委員	<p>わかりました、ありがとうございます。</p>
今宿教育長	<p>それでは、ほかにないようでございますので、議事を終了させていただきます。</p> <p>それでは、議事を終了し、日程6の今後の予定等について、学校教育課から順次説明をさせていただきます。</p>
野瀬参事 宇田課長 日永課長 高浪館長	<p>(各課から説明)</p>
今宿教育長	<p>今後の予定の説明が終わりましたが、ご質問などございませんか。よろしいでしょうか。</p> <p>次に、次回の委員会日程について、事務局から調整をさせていただきます。</p>
正木参事	<p>日程の提案</p>
今宿教育長	<p>それでは、1月25日(木) 15時からでお願いします。</p> <p>次に、日程7のその他に移ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日野椀を使った道徳教育授業について ・教育フォーラムについて
今宿教育長	<p>他に何かございますでしょうか。</p> <p>無いようですので、以上を持ちまして、定例会を終了します。</p>